

令和4年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	気象予報士による防災講演会	事業経緯	新規	実施体制	協力	担当所属	新潟支所
事業名 (大項目)	災害に対する安全・安心推進事業	分類名 (中項目)	防災意識醸成活動支援事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

令和4年に信濃川大河津分水は通水から100年、関屋分水は50年を迎える。この機会を踏まえ、信濃川の豊かな恵みに感謝し、先人の遺業を讃えとともに、二つの分水が地域の皆さんからより深く理解され、未来につながることを願って開催する「分水講演会」の一つである。

本会は、昭和42年の羽越水害や平成16年、23年の新潟・福島豪雨で水害が発生した五泉市を会場に、気象災害の激甚化が懸念される昨今の情勢を踏まえ、水防災意識の向上と知識の普及啓発を行うものである。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

「分水講演会」は令和4年2月から6月にかけて、計9回シリーズで信濃川沿川市町村を巡回するかたちで開催され、多くの皆さんの聴講を得た。アニバーサリーの節目に信濃川の、そして二つの分水路の価値をあらためて知らしめる機会となった。

本講演会では馴染みの深い気象予報士を講師に招き、近年の気候変動で頻発する災害に対し、備えを行動に移す重要性が説かれた。コロナ禍で聴講人数を絞っての開催となったが、災害への備えに対する意識を一層深めることができた。

2. 事業実施体制

主催：大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念
未来につながる事業実行委員会
(沿川市町村、国土交通省信濃川河川事務所・信濃川下流河川事務所)
協力：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業概要

■大河津分水通水100周年・関屋分水通水50周年記念 第7回分水講演会

日時：令和4年5月22日(日) 14:00～15:20

場所：五泉市福祉会館

実施概要：

- ・話題提供「国土交通省の取り組みをご紹介します」
- ・講演「激甚化する気象災害に備えて」
講師：井田 寛子(気象予報士)

参加者：59名



告知チラシ



講演の様子